

# お元気ですか

No. 3 (平成30年3月号 通算123号) 恵庭市黄金中央町内会 高齢者部通信

## “おひな祭りお食事会”！

～大雪・吹雪の中で！～

3月1日：黄金南会館

2月下旬の寒さが緩んだかと思いきや、突然の大雪と吹雪き模様の中、40名の参加で恒例の「おひな祭りお食事会」を行いました。

ケア・サポーターの皆さんが、前日から準備して下さった手作りメニューは、「おひな祭り」らしく赤、緑、黄色といった彩りも鮮やかな、「ちらし寿司」、「鯖のミリン焼き」、「ポテトサラダ(板かまぼこ、キュウリ、ミニトマト、レタス)」、「味噌汁(ワカメ、小あげ、長ネギ)」、そして「デザート」には、(桜餅、りんご、レモン、プリン)が添えられていました。

信太会長のご挨拶に続き、新しくケア・サポーターとなった18区の津島さんによる“いただきます”のご発声で食事に移りました。1月の「新年交流お食事会」以来お会いする方達が多く、お食事と共に話に花が咲いたようでした。お食事の後、たよれーるひがしのお二人から、「たよれーるひがしだより」の活動報告がありました。「認知症サポーター講座」や「家族介護者交流会」等のほか、認知症の症状を分かりやすく伝えるコーナーがあり、次回は「認知症予防について」解説して下さいとのとでした。たよれーるひがしの解説のあと、戸花前部長の大正琴、清水部長のギターによる、伴奏で「おひな祭り」定番の「うれしいひな祭り」を歌いました。次に、キーボードによる伴奏で、春の隅田川を上り下りする春らしい情景を歌った「花」です。3曲目は、北海道ではいささか時期が早いですが3月(春)の霞かかったよ



平成30年 楽しい雛まつり



具がいっぱい入っておいしそうね



うな空に香ってくる花の美しさ表した「さくらさくら」です。4曲目は、昨年8月、「お元気ですか」で子供の頃の思出などを自慢をして頂いた「ふるさと」です。最後は、スペイン民謡で坂本九が歌って広く知られるようになった「幸せなら手を叩こう」です。これらを歌って一足早い春の雰囲気を楽しみました。

歌のあとは、クイズです。バラバラに表した部品から漢字を完成させるというもので、簡単にはいきませんが中には“即答”の方もいたようです。

次は「色を表す漢字を4文字熟語で」という問題です。「黄金時代」「日常茶飯」「白紙撤回」「青色吐息」等々、「3文字の野菜は？」では、「レタス」「セロリ」「トマト」「ゴボウ」等々、「“ん”で終わる野菜は？」では「レンコン」「ダイコン」「クレソン」「ピーマン」等々で皆さんお馴染みの野菜を上げました。最後のゲームは、「新聞紙切り」です。

1枚の新聞紙を途中で切れないように裂いていき、その長さを競うというものです。それぞれ工夫しながらチャレンジしましたが、途中で切れてしまったり、同じ幅が続かなかったりと、なかなか思うようにはいかないようでした。うまく完成させた方は3メートル以上に及ぶものもありました。

お食事会の最後は、中高年・特に女性に人気のある「綾小路きみまろ」のライブビデオ鑑賞です。

彼の芸風はビートたけし等によって確立された毒舌漫談というジャンルですが中高年世代が持つ人生の悲哀をユーモラスに語るのが特徴で、とりわけ中高年に人気が高いため「中高年のアイドル」とも言われているようです。きみまろ自身も1950年生まれのため、高齢化現象、高齢化社会、物忘れ等を引き合いにしたテーマが多く、また、話の継ぎ目に“あれから40年”というフレーズで中高年夫婦の確執をネタにする事も多いようです。皆さんそれぞれ思い当たることもあるようで大いに笑ったひと時でした。

無事にすべての予定を終え、5月1日の「お花見会」での再会をお約束して、今年の「おひな祭りお食事会」をお開きとしました。



お魚もおいしいわね



モグモグ タイムに集中!



長生きしようや 「そだねー」



出前講座お受けしますよ。  
いつでもどうぞ

なお、この会に信太会長からリンゴ、平野さんから  
お漬物を頂戴しました。改めて御礼申し上げます。  
(文責：清水)

§ § お食事会参加者名 § § (順不同)

中村榮子さん、小笠原繁さん、小川シゲさん、  
近ヒメ子さん、坂本キクエさん、遠ミサヲさん、  
平塚トモ子さん、佐伯一好さん、駒井幸子さん  
今井美也子さん、今内恵子さん、柏原和子さん  
松尾富子さん、蛭名久美子さん、船田静子さん  
芝薫さん、芦野瑞江さん、尾関ふみさん、  
高橋ナヲエさん、森田きゑさん、小林正さん  
三浦トキ子さん、小山忠弘さん、  
小林美代子さん、北島久子さん

<たよれーる・ひがし>

トーレス千里さん 本間有賀さん

<町内会役員> 信太会長、宮下総務部長、  
市村会計部長 嘉屋防犯消防部長  
清水高齢者部長

<ケア・サポーター>

信太さん、林さん、後藤さん、谷口さん、  
戸花さん、北川さん、津島さん、石井さん



ご馳走がいっぱいで目移りしちゃうわ



食べきれるかしらねえ



明かりをつけましょぼんぼりにー  
～♪～♪～♪～♪～



ケアサポーターの皆さん



なかなかうまくいかないなあー…

## <お知らせ>

「お元気ですか2月号」で各担当のケアサポーターをご紹介しましたが、Eブロックに石井朋子さんを加えて下さい。

## <北海道弁?>

先の平昌冬季オリンピックでは、北海道出身の選手が大いに活躍しました。中でも、「女子カーリング」は、ひたむきな戦い方が感動を呼び、また、ゲームの休憩中（通称モグモグタイム?）、軽食を摂りながらの“北海道弁?”による戦術会議の様子は選手がつけたピンマイクを通して放送され、特に納得したときに同意する「そだねー」は、全国に知れ渡り、今年の流行語大賞にノミネート確実にと言われていています。私たちが、日常何気なく使っている言葉が実は“北海道の方言”ということは、意外と知られていないようです。そこで、幾つか挙げてみましたが、“えーつつ!これが方言?”と驚くことがあるかもしれません。

- 1、あづましい ⇨ 居心地がいいこと
- 2、あったらもの ⇨ あんなもの
- 3、あめる ⇨ (食物が) 腐る
- 4、あんばい ⇨ 調子 (今日は“あんばい”が悪い)
- 5、いずい ⇨ 何か違和感を感じる時に使う
- 6、いたましい ⇨ もったいない
- 7、うるかす ⇨ 水に浸しておくこと
- 8、おぼんです ⇨ こんばんは
- 9、おっかない ⇨ 怖い
- 10、がおる ⇨ 疲れる
- 11、かっちゃく ⇨ ひっかく
- 12、かまかす ⇨ かき混ぜる (“かます”とも言う)
- 13、きもやける ⇨ 腹立たしいこと
- 14、けっぱる ⇨ 頑張る
- 15、こそばい ⇨ くすぐったい (こちょばい)
- 16、こわい ⇨ 疲労困憊なとき (疲れたとき)
- 17、じょっぴんかる ⇨ 鍵をかけること
- 18、しばれる ⇨ 寒い
- 19、だはんこく ⇨ おねだりする
- 20、ちよす ⇨ さわる



ごく一部を挙げてみました。他にも沢山ありますが、今回はここまでとします。

\*\*\*\*\*  
3月とは言え、まだまだ寒い日があります。また、4月はやや暖かくなるという予報もありますが、油断は禁物です。どうか身体に十分気をつけてお過ごし下さい。

次に皆さんにお会いするのは、**5月1日のお花見会**です。お花見会については、「お元気ですか4月号」にてお知らせしますが、多数の参加をお待ちしております。

\*\*\*\*\*